

質問回答

2019年6月6日

「(案件名) 全世界 2019 年度案件別外部事後評価:パッケージ -2(インド)(一般競争入札(総合評価落札方式))」
 (公示日:2019年5月29日/公示番号:18a00018)について、企画競争説明書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	技術提案書の頭紙及び表紙	頭紙及び表紙の様式には国区分を記載する必要がありますが、本パッケージは「全世界」もしくは「インド」のいずれが適切でしょうか？ また、頭紙及び表紙の様式は整理番号を記載する必要がありますが、全省庁統一資格業者コードを代わりに記載してもよいでしょうか？	国区分は「全世界」とし、業務名称は「全世界 2019 年度案件別外部事後評価:パッケージ -2 (インド)(一般競争入札(総合評価落札方式))」としてください。 また、頭紙及び表紙の様式について、整理番号の記載は不要です。整理番号を消し、全省庁統一資格業者コードと修正の上、業者コードをご記入ください。
2	「4. 実施方針および留意事項」 (5) (p.16-17)	『(5) 上記対象案件のうち、「バンガロール・メトロ建設事業/バンガロール・メトロ建設事業(II)」については、有効性の評価判断に必要な指標「所要時間の短縮、もしくは代替指標」にかかる既存データを実施機関から入手...(以下省略)』とあるが、事前評価表及び役員会審査調書に記載された運用効果指標には「所要時間の短縮」は含まれていません。今次事後評価では、審査時に設定された運用効果指標に加えて、「所要時間の短縮」も有効性の評価判断に使うという理解でよいでしょうか？	ご理解の通りです。

3	「5. 業務の内容」(p.18-21)及び「報告書目次案」(p.26-27)	内部収益率の計算は、「5. 業務の内容」(p.18-21)では言及ありませんが、「報告書目次案」(p.26-27)には入っています。本業務での内部収益率の計算の可否を確認できればと思います。	<p>申し訳ありません。以下の通り内部収益率の計算を予定しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ビシャカパトナム港拡張事業:FIRR 及び EIRR ・バンガロール・メトロ建設事業、バンガロール・メトロ建設事業():FIRR 及び EIRR ・コルカタ廃棄物管理改善事業:EIRR のみ <p>また、これに伴い「2.(2)1作業人月(目途)」(29ページ)に以下の文言を追記します。</p> <p>「IRR の再計算に必要とされるのは国内 1.0M/M (IRR 情報収集 0.5M/M、再計算作業 FIRR0.2MM、EIRR0.3M/M)。ただし、このうちIRR の再計算作業に必要とされる合計 1.0M/M (国内 1.0M/M)については、契約締結後に実際にFIRR/EIRRの何れか、あるいは両値の再計算作業を行なわなかった場合は、当該業務量を契約から除外する。(見積りには含めておくこと。)」</p>
4	「1. 技術提案書の構成」(p.28)	「3 業務従事予定者の経験、能力等」「評価対象業務従事者の経歴」で枚数の目安が5枚/人となっています。本業務は業務主任者/プロジェクト評価1の1名が評価対象ですが、別添様式2-7①□③のすべてを5枚以内に含めるという理解で正しいでしょうか？	別添様式2-7 □③のうち、語学などの資格証明書はページ数には含めません。
5	「2. 技術提案書作成に係る要件・留意事項」「(2)業務量の目途及び業務従事者」(p.29)	2)業務従事者の構成(案)で2名配置が想定される一方、1)作業人月(目途)に関して、現地渡航回数が「延べ6回/各国2回」との記載があります。本事業は業務従事者2名で現地調査2回	問題ありません。 ご指摘の通り、「延べ4回/各国2回」が正しい回数でしたので訂正いたします。

		を想定して、「延べ4回 / 各国2回」で提案しても問題ないでしょうか？	
--	--	-------------------------------------	--

以上